

# 2024年3月期 決算説明会資料



<証券コード：6549>

ディーエムソリューションズ株式会社

2024年5月21日



本資料に記載された意見や予測等は資料作成時点での当社の判断であり、その情報の正確性を保証するものではありません。  
さまざまな要因の変化により実際の業績や結果とは大きく異なる可能性をご承知おきください。

売上高

**18,207** 百万円

前期比 **1.9%増**

営業利益

**568** 百万円

前期比 **22.9%増**

当期純利益

**402** 百万円

前期比 **27.7%増**

## 前期比**20%超**の大幅な営業増益を達成

- ✓ DM発送は、堅調に推移
- ✓ EC通販市場の拡大を捉え、利益率の高いフルフィルメントサービスが大幅伸長
- ✓ インターネット事業の利益回復
- ✓ アパレル事業は、仕入や輸送方法の見直しにより利益率が上昇

株主還元充実

- ✓ 配当を開始。期末配当金1株当たり12円
- ✓ 期末の株主優待に加え、中間株主優待制度も導入

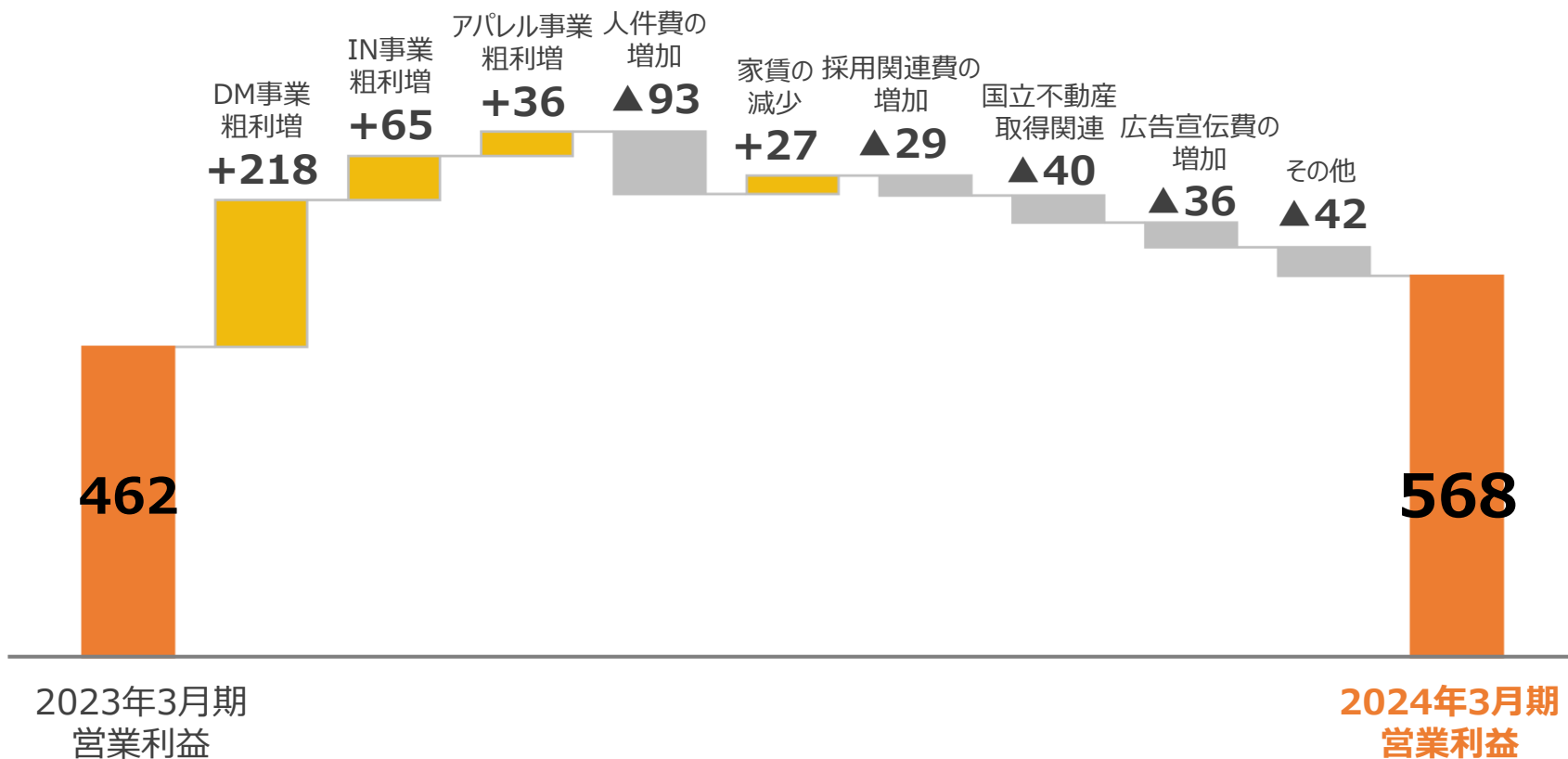
- ダイレクトメール事業における利益率の高いフルフィルメントサービスの好調な推移、DX推進による営業活動の効率化、インターネット事業の利益回復により **各段階利益は前期比大幅増益。利益率も上昇。**

(単位：百万円)	2023年3月期	2024年3月期	前期比 (額・率)	
売上高	17,861	<b>18,207</b>	+345	1.9%
営業利益	462	<b>568</b>	+105	<b>22.9%</b>
(利益率)	2.6%	3.1%	-	-
経常利益	477	<b>575</b>	+97	<b>20.4%</b>
(利益率)	2.6%	3.2%	-	-
親会社株主に帰属する 当期純利益	315	402	+87	<b>27.7%</b>
(利益率)	1.8%	2.2%	-	-

前年同期からの営業利益変動要因

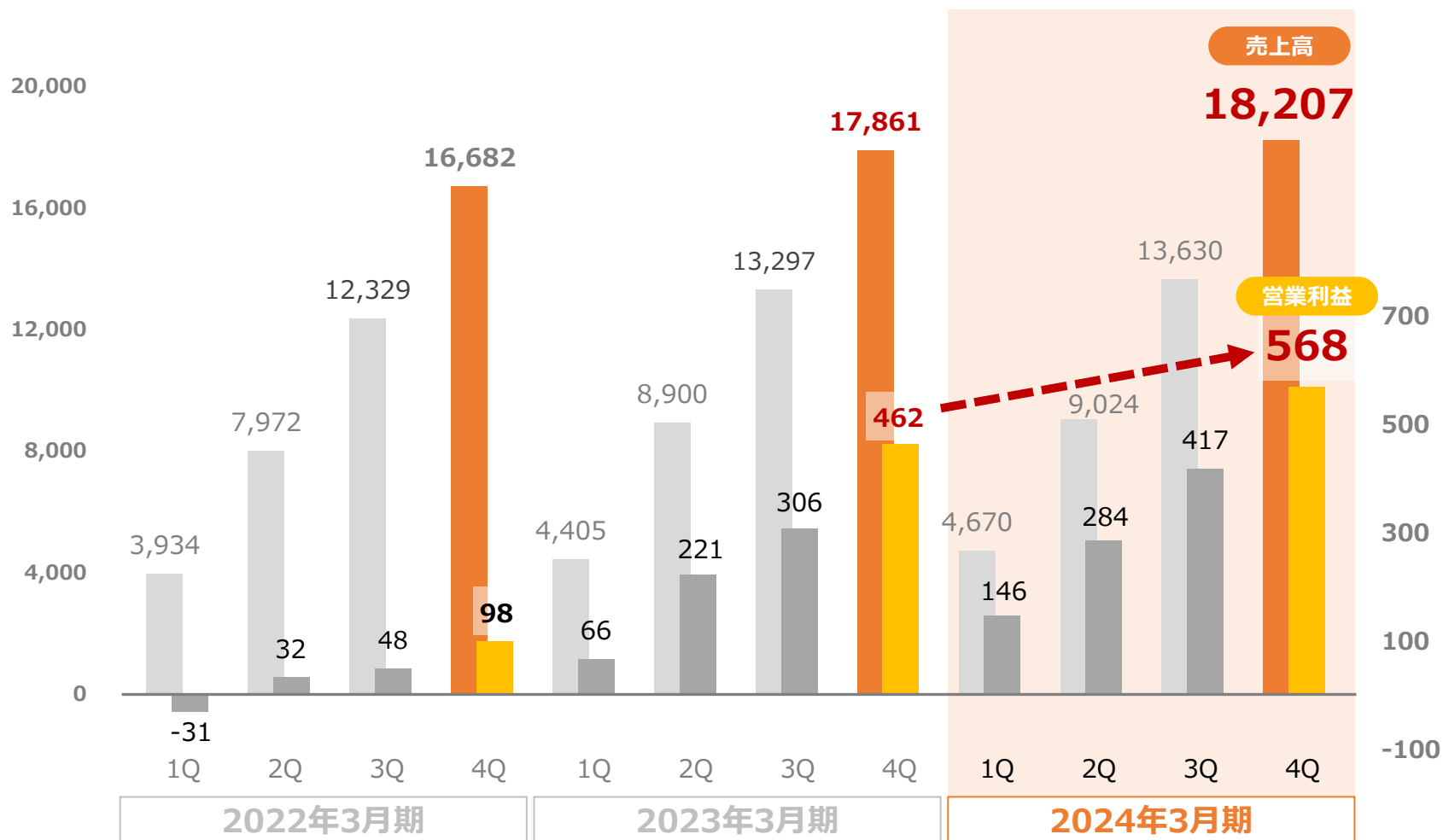
(単位：百万円)

3つの事業における増収効果（粗利益増加）により、営業利益が大幅に増加



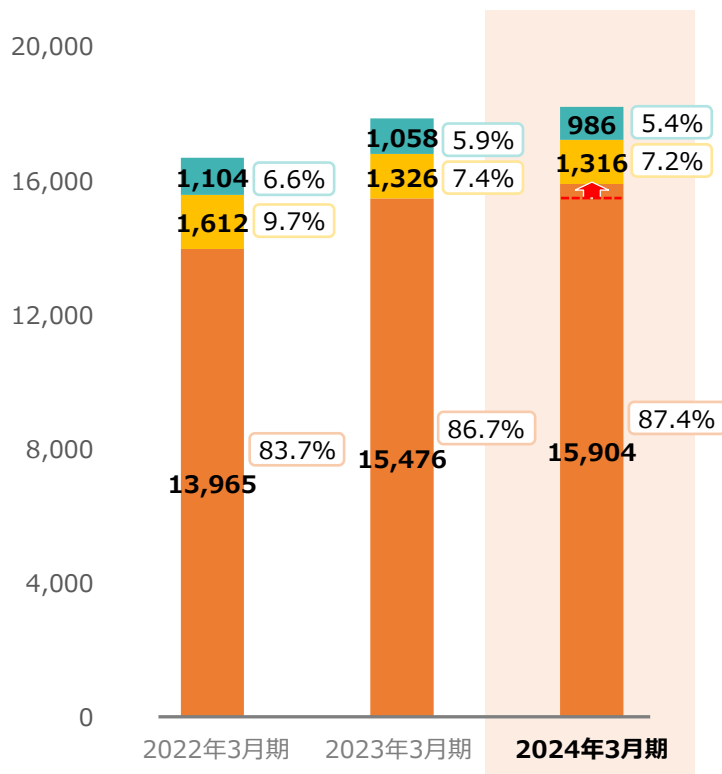
— 四半期単位で着実に成長し、増収・増益を継続。  
収益性が向上し、前年同期比で大幅増益。

(単位：百万円)



売上高構成 (単位：百万円/%)

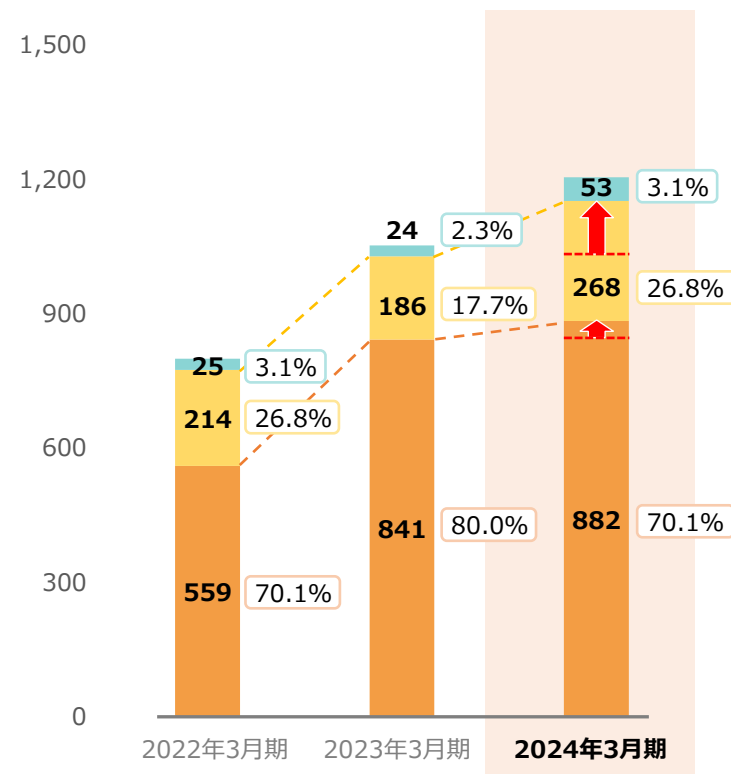
フルフィルメントサービス拡大  
により売上高の増収 ↑



- アパレル事業**
  - アパレル商品販売
- インターネット事業**
  - バーティカルメディア
  - デジタルマーケティング
- ダイレクトメール事業**
  - フルフィルメントサービス
  - DM発送

セグメント利益構成 (単位：百万円/%)

利益率の高いフルフィル拡大  
インターネット回復により増益 ↑



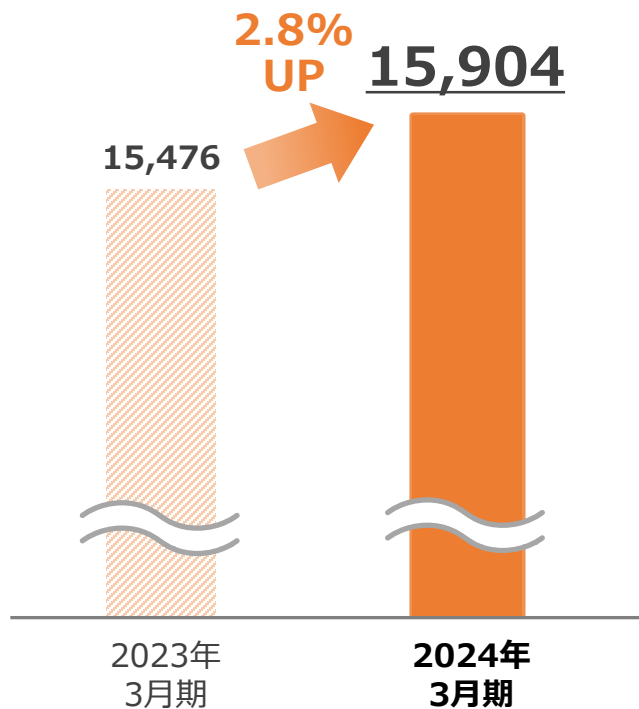
## 5つのビジネスポートフォリオを持つ強みを生かし、不透明なビジネス環境に対応。

<p>ダイレクトメール 事業</p>	<p><b>増収・増益 を継続</b></p>	<p><b>DM発送</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● WEB受発注サービスの「セルマーケ」が堅調</li> <li>● 強みである営業力を武器に、新規案件獲得が堅調に推移</li> </ul> <hr/> <p><b>フルフィルメント サービス</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● EC事業者向けの物流代行サービス「ウルロジ」のサービス拡大に注力</li> <li>● カスタマーサポートの充実などサービス強化に注力し、受注難易度の高い新規受注が好調に推移</li> </ul>
<p>インターネット 事業</p>	<p><b>収益重視で 大幅増益</b></p>	<p><b>バーティカル メディア</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 既存サービスに加え、利益率の高い自社メディア「collect.」が好調に推移</li> </ul> <hr/> <p><b>デジタル マーケティング</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 競争優位性及び利益率の高いSEOコンサルティングの強化が功を奏し、新規受注及び収益性が向上</li> </ul>
<p>アパレル 事業</p>	<p><b>収益性改善 に成功</b></p>	<p><b>アパレル 商品販売</b> (ピアトランスポート)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 為替などの外部環境による影響を受けつつも、大量仕入や商品の輸送手段の見直しによるコスト削減と自社企画商品の販売が好調に推移し利益率が向上</li> <li>● 個人向け販売も堅調に推移</li> </ul>

- DM発送代行サービスは、WEB受発注サービスの「セルマーケ」が堅調に推移。
- フルフィルメントサービスは、EC事業者向け物流代行サービス「ウルロジ」の顧客サポートの充実などサービス強化に注力し、受注難易度の高い新規受注が好調。
- さらなる事業拡大に向けた国立フルフィルメントセンターの準備も着実に進行中。

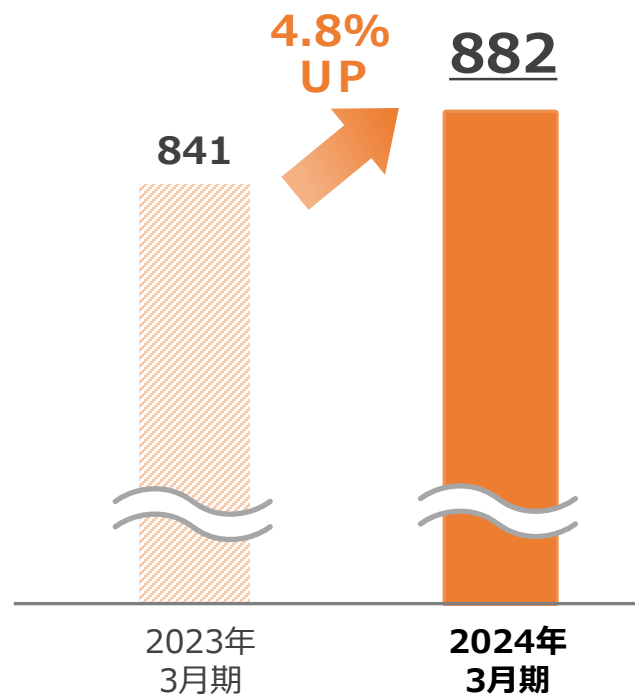
### 売上高

単位：百万円



### セグメント利益

単位：百万円

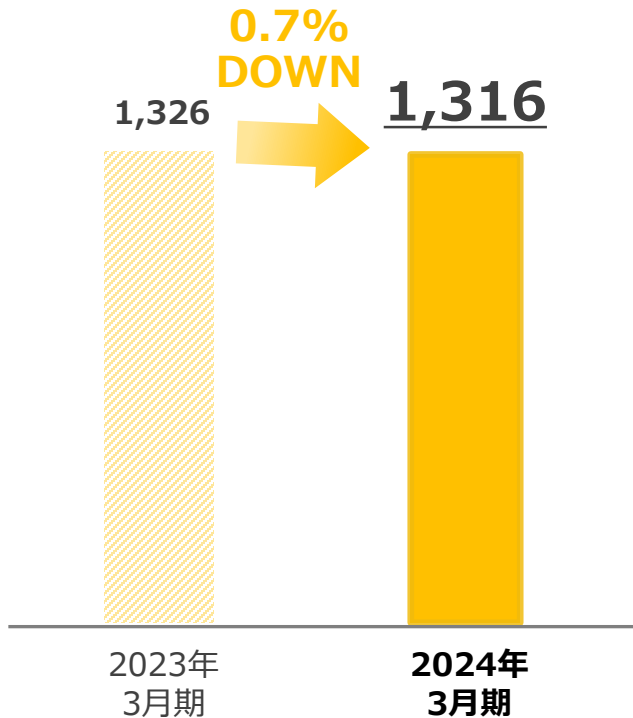




- パーティカルメディアサービスにおいて、既存サービスに加え、利益率の高い自社メディア「collect.」が好調に推移し、セグメント利益大幅増に貢献。
- 競争優位性及び利益率の高いSEOコンサルティングの強化が功を奏し、新規受注及び収益性が向上。

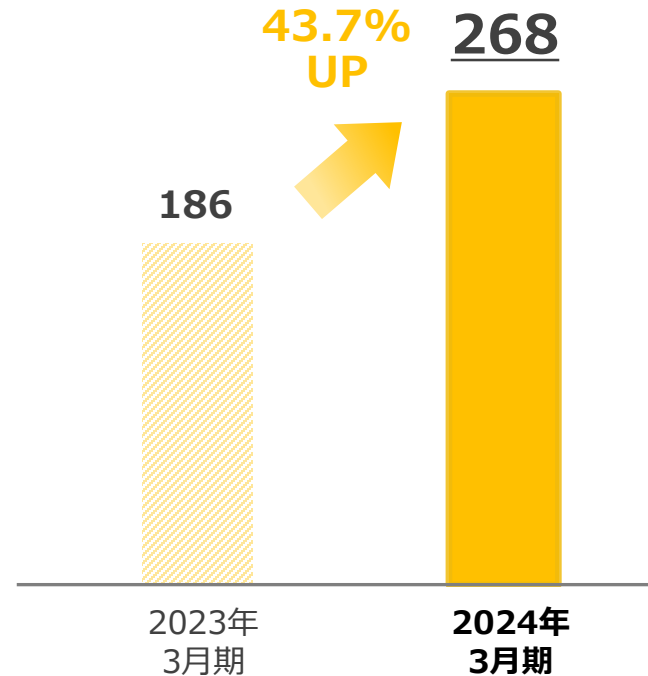
### 売上高

単位：百万円



### セグメント利益

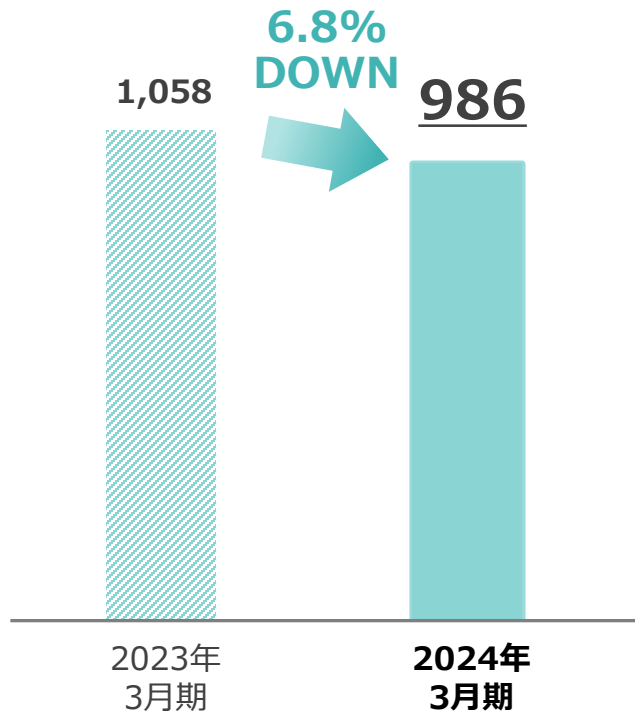
単位：百万円



- 企画商品の大量仕入や商品の輸送手段見直し等の推進によるコスト削減と、自社企画商品の販売が好調に推移し利益率が向上。
- 今期の重点施策である個人向け販売が堅調に推移し、利益拡大に寄与。

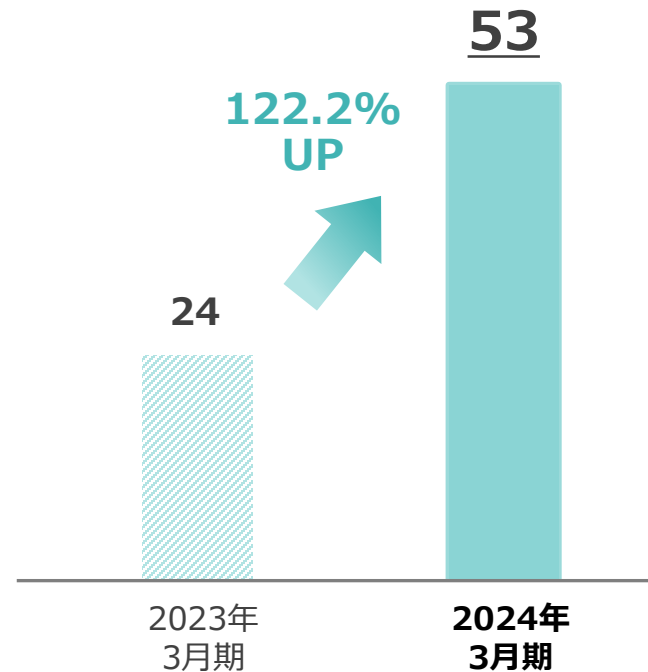
### 売上高

単位：百万円



### セグメント利益

単位：百万円



(単位：百万円)

	2023年 3月期	2024年 3月期	増減額		2023年 3月期	2024年 3月期	増減額
<b>流動資産</b>	3,787	<b>3,851</b>	<b>+64</b>	<b>流動負債</b>	2,473	<b>2,407</b>	<b>△65</b>
現金・預金	1,323	1,292	△30	買掛金	1,436	1,325	△110
受取手形及び売掛金	2,088	2,037	△50	1年以内返済予定の 長期借入金	228	349	+120
その他	374	521	+146	その他	808	731	△76
<b>固定資産</b>	1,814	<b>3,290</b>	<b>+1,475</b>	<b>固定負債</b>	650	<b>1,824</b>	<b>+1,173</b>
有形固定資産	1,151	2,719	+1,567	長期借入金	643	1,810	+1,167
無形固定資産	239	199	△40	その他	7	14	+6
投資その他資産	423	371	△52	<b>純資産合計</b>	2,477	<b>2,910</b>	<b>+432</b>
<b>資産合計</b>	5,602	<b>7,142</b>	<b>+1,540</b>	<b>負債純資産合計</b>	5,602	<b>7,142</b>	<b>+1,540</b>

(単位：百万円)

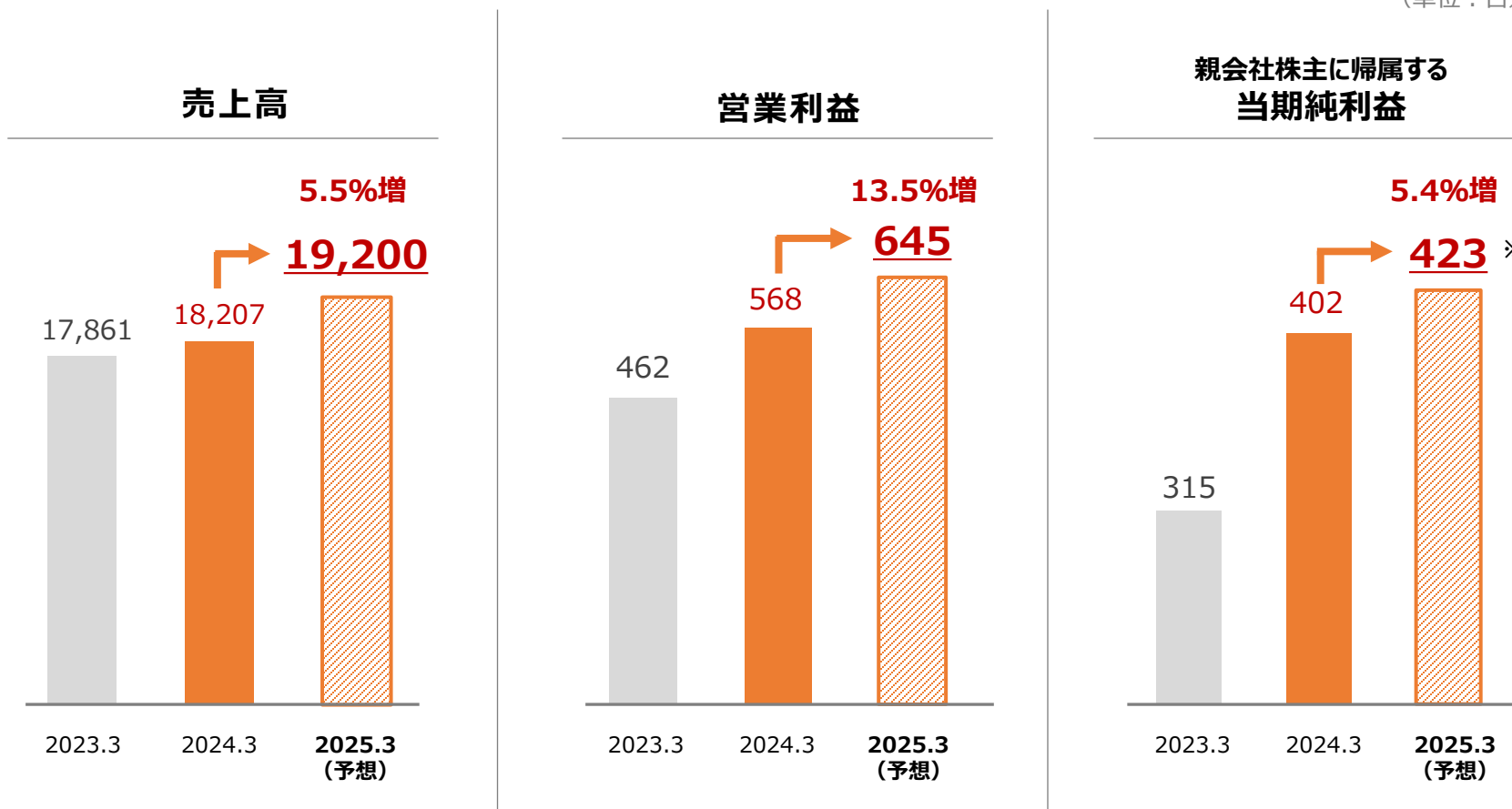
	2023年3月期	2024年3月期	増減額
営業キャッシュフロー	609	<b>441</b>	<b>△167</b>
投資キャッシュフロー	△92	<b>△1,691</b>	<b>△1,598</b>
財務キャッシュフロー	△272	<b>1,216</b>	<b>+1,489</b>
現金同等物の期末残高	1,323	<b>1,292</b>	<b>△30</b>

# 2025年3月期 通期業績予想・株主還元

---

前期比で5.5%、約10億円の売上増を計画。  
収益重視の展開を進め、同比13.5%の営業増益を目論む。

(単位：百万円)



※賃上げ促進税制の適用による税額控除については予算上考慮しておりません。

## 剰余金の配当（初配）を実施

### ● 配当方針の変更の背景

前回の  
発表時

- 企業価値向上を図ることが、株主の皆様に対する最大の利益還元につながると思われ、これまで配当は未実施

変更  
理由

- 業績は堅調に推移
- 企業価値の向上を目指した成長投資を積極的に行いつつ、株主の皆様への安定的、継続的な利益還元を実施していくことが可能と判断

初配  
12円/株

剰余金の配当を安定的かつ継続的に実施していくことを配当の基本方針とし、  
配当を実施予定

1株当たり年間配当金

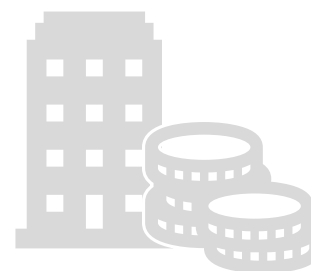
3円増配し、期末配当15円を計画

2024年3月 期末

2025年3月 期末（予想）

	2024年3月 期末	2025年3月 期末（予想）
前回予想	0円00銭	-
今回修正予想	12円00銭	15円00銭

※上記の配当予想は、発表日現在において当社が入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づくものであり、実際の配当は今後の様々な要因により予想と異なる結果となる可能性があります。



## 株主優待制度の拡充について

当社株式に対する中長期的な投資魅力をより高めることを目的として、  
 前期より、従来は年1回だった優待品進呈を年2回に増加。  
 加えて、従来は1区分であった配布区分を2区分にする株主優待制度の拡充を実施。

	中間基準日	期末基準日
200株以上～ 600株未満保有	クオ・カード 3,000円分	マヌカハニー※ 1 瓶
600株以上保有	クオ・カード 6,000円分	マヌカハニー※ 2 瓶

※ 1 瓶4,000～5,000円相当

対象となる  
株主様

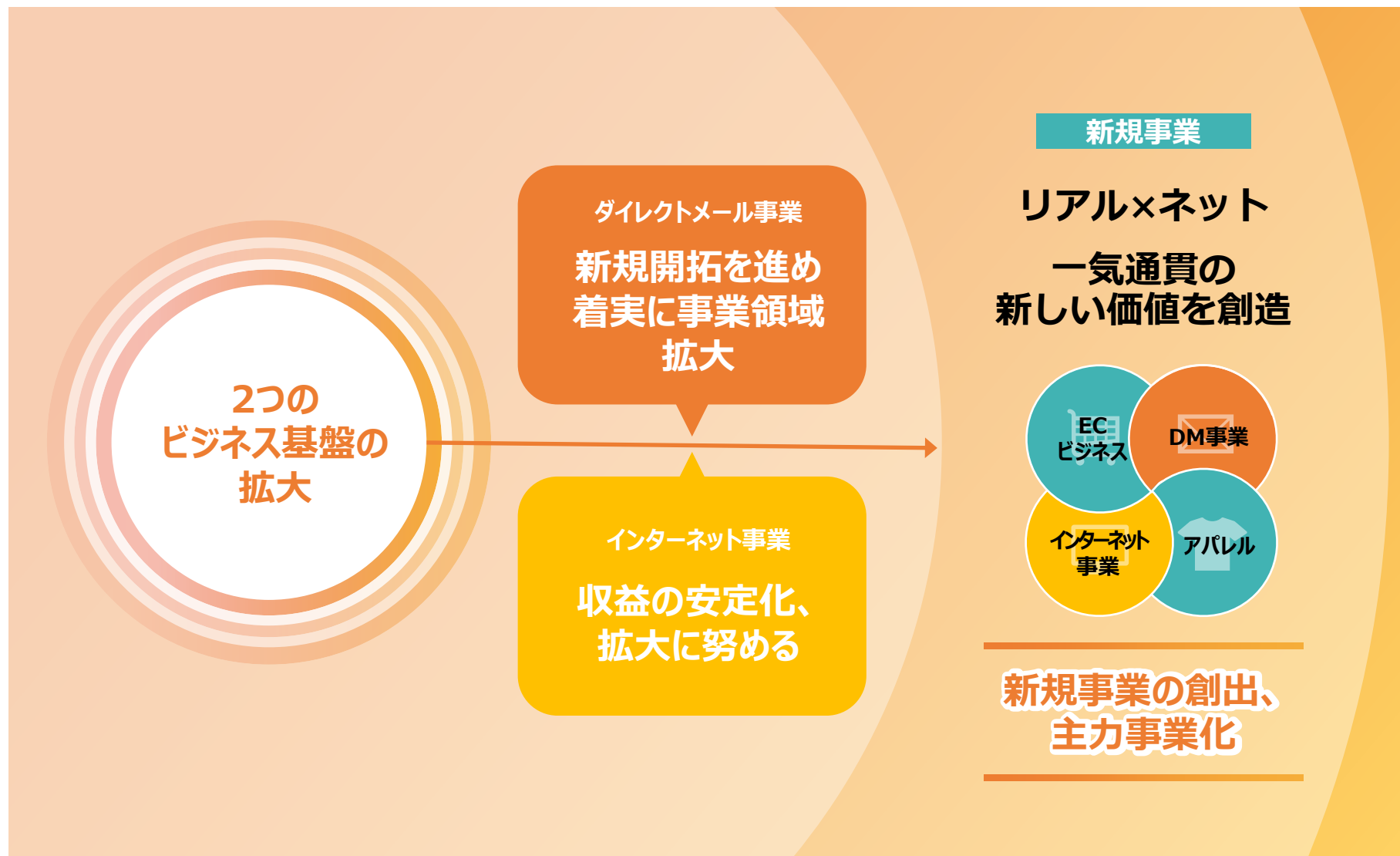
- 期末基準日については、3月末日現在の株主名簿に記載または記録された当社株式2単元（200株）以上を保有されている株主様且つ、1年以上継続保有されている株主様。
- 中間基準日については、9月末日現在の株主名簿に記載または記録された当社株式2単元（200株）以上を保有されている株主様且つ、1年以上継続保有されている株主様。



# 当社の強みと戦略

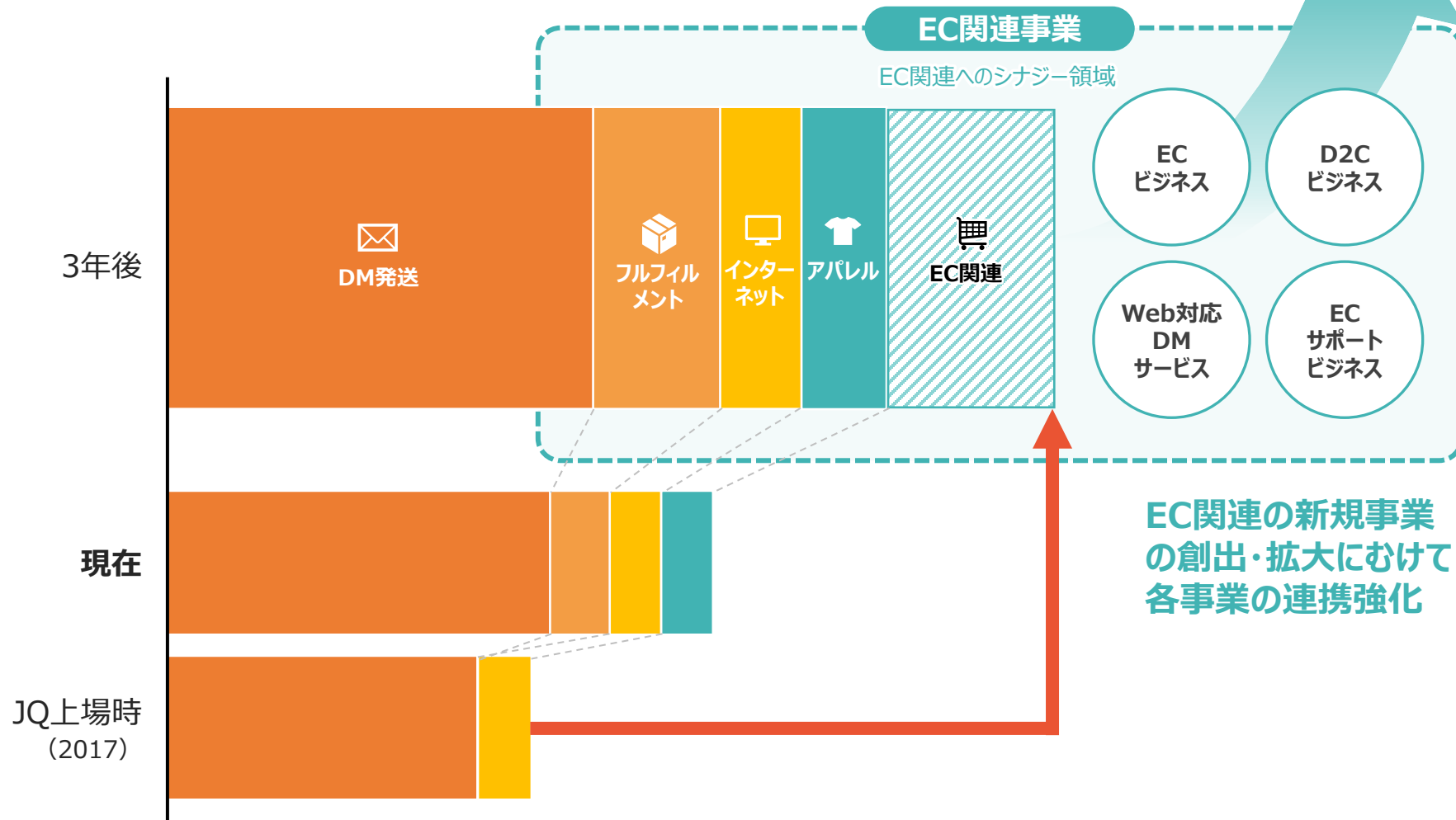
---

## 2つのビジネス基盤（インフラ）の拡大と新規事業の創出



## DM・フルフィル・ネットの当社のインフラを生かし、EC関連サービスへ事業領域を拡大

・売上構成変化のイメージ



# DM・フルフィル・ネットのインフラを最大限生かし、事業ポートフォリオを拡大 他に類を見ないソリューションカンパニーへ

## 拡大ステップ

- 加速拡大できる事業ポートフォリオの確立
- 収益力、事業付加価値UP
- 既存2事業での収益確保・事業育成投資

各事業の位置づけと方針

### 新規事業

ECサービス

アパレル事業

## 当社のインフラ基盤がなす飛躍ビジネス

EC、EC周辺領域で新たな柱となる事業の創出・育成・拡大に尽力

### インターネット事業

バーティカルメディアサービス

デジタルマーケティングサービス

## 競争力を高め、他事業拡大も支援するキービジネス

ECサポート領域でのシナジー創出も追及。

### ダイレクトメール事業

フルフィルメントサービス

ダイレクトメールサービス

## 競争力の高い基盤&成長ビジネス

基盤事業であるダイレクトメールサービスの土台にフルフィルメントサービスの成長を加速させ、安定収益基盤として強化・拡充を図る

現在

3年後

ビジネスポートフォリオを生かしながら企業価値増大を図ります。

## アトラシイものや体験の応援購入サービス「Makuake」と業務提携

～Makuake プロジェクト実行者のリターン配送において特別プランの提供を開始～



**「Makuake」専用  
リターン配送サービス**

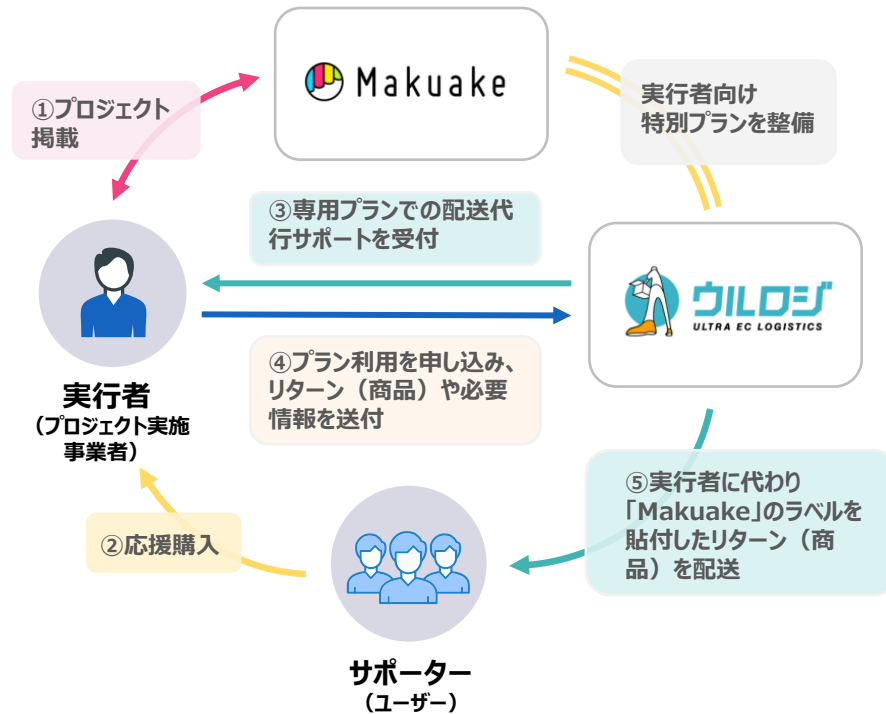
最大3ヶ月  
保管料  
無料!

コストパフォーマンスに優れた確実な配送を実現

 **ウイロジ**  
ULTRA EC LOGISTICS

 **Makuake**

「Makuake」実行者における配送業務の効率化・円滑化をサポートするとともに、当社EC物流代行サービス「ウイロジ」のさらなるサービス領域の拡大を図ります。



### ■ 株式会社マクアケについて

代表者 : 代表取締役社長 中山亮太郎

本社所在地 : 〒150-0002 東京都渋谷区渋谷 2-16-1 Daiwa 渋谷宮益坂ビル 10F

設立 : 2013年5月1日

事業内容 : 「Makuake」を中心とした各種支援サービスの運営、研究開発技術を活かした製品プロデュース支援事業

Web URL : <https://www.makuake.com/>

## 参考資料

---

## Purpose

ロジスティクスとマーケティングの力で  
世の中に必要とされるモノと情報を届け豊かな未来に貢献する

## Mission

常に時代が求める「つなぐ」を提供し  
価値と利益を創造する

## Vision

100年続く  
自己成長できる会社になる

## Values

自尊心と敬意／感謝と誠実／責任と情熱／  
進化と挑戦／好奇心と探求心／チームワークとシナジー

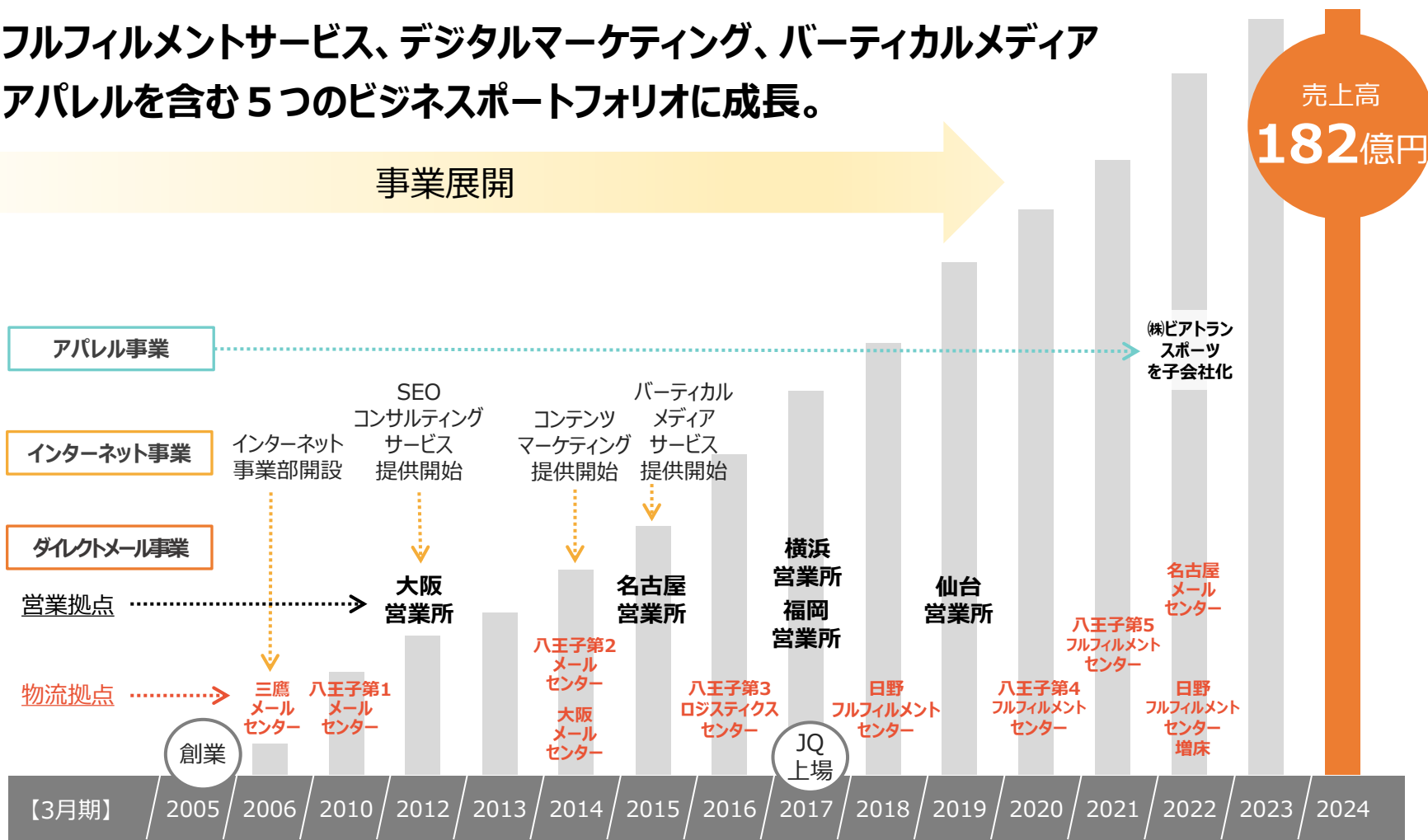
(2024年3月末時点)

- **会社名** : ディーエムソリューションズ株式会社
- **設立** : 2004年9月
- **資本金** : 3億6,531万円
- **決算期** : 3月
- **代表取締役社長** : 花矢 卓司
- **本社所在地** : 東京都武蔵野市御殿山1-1-3 クリスタルパークビル2F
- **営業拠点** : 横浜営業所、名古屋営業所、大阪営業所、福岡営業所、仙台営業所
- **物流拠点** : 都内7ヶ所、名古屋1ヶ所、大阪1ヶ所
- **従業員数 (グループ)** : 正社員313名、その他252名



DM発送ビジネスを主軸に拡大。  
 フルフィルメントサービス、デジタルマーケティング、バーティカルメディア  
 アパレルを含む5つのビジネスポートフォリオに成長。

事業展開



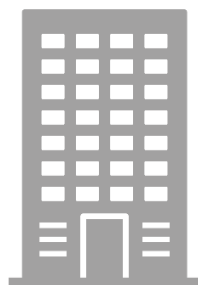
# 5つのビジネスカテゴリで事業を展開

多彩なサービスで顧客企業の売上拡大、コミュニケーション強化に貢献

販売を促進したい

ターゲットビジネス

顧客／潜在顧客



広告主（企業）

ダイレクトメール  
事業



アパレル事業・  
EC領域等の新規事業



当社

インターネット  
事業



エンドユーザー  
(消費者・企業)

## ダイレクトメール事業

商業ダイレクトメール・  
非商業定期発送物中心の発送  
代行

- ・作業～発送受託
- ・発送代行
- ・企画制作～デザイン～  
印刷業務

ゆうメール

フルフィルメント業務

- ・受注業務
- ・保管業務
- ・梱包～発送業務

宅配便

## インターネット事業

デジタルマーケティングサービス

- ・コンテンツマーケティング
- ・運用型広告
- ・Webサイト制作

SEO

パーティカルメディアサービス

特化型メディアの自社運営

## アパレル事業

(株)ピアトランスポート

ECサイトを通じ、  
スポーツアパレルを輸入  
販売

# DM発送サービス と フルフィルメントサービス の2つの柱

- 強化した営業体制と受託能力
- 取り扱い増による価格競争力UP
- Webとの連携によるサービス強化

- DM発送のノウハウを活かしたソリューション提供
- 保管～受注～発送まで一貫した管理
- サービスセンター増強による受託能力強化

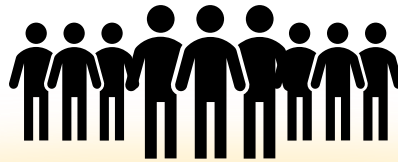


うるを「うるる」に  
**セルマ-ケ DM WEB**

充実した営業体制

+

Web連携による受注拡大



高度な受託能力

ワンストップ  
ソリューションによる  
短納期・低価格

## 好循環サイクルを確立

定期案件増加

全国屈指の  
取り扱い件数による  
価格競争力UP

ゆうメール

価格競争力UP  
(取扱実績に伴う安価な仕入れ)



取引社数UP  
取扱数UP



中規模案件を  
得意とした高採算化

# SEOノウハウをベースにメディア/マーケティングの2つの柱

- アルゴリズムを熟知した的確なSEO対策
- アルゴリズムの変化にも柔軟に対応
- 自社内で完結するバーティカルメディア運営
- 的確なメディア選定によるマーケティング戦略
- 運用型広告/Webサイト制作実績

自社完結による  
制作・管理体制

成長分野へ  
注力

SEOノウハウ

バーティカルメディアの  
積極的な展開

高収益

自社完結



コンテンツマーケティングの  
実績

手法の認知

自社完結

本資料は、情報提供のみを目的として作成するものであり、当社株式の購入を含め、特定の商品の募集・勧誘・営業等を目的としたものではありません。

本資料で提供している情報は、金融商品取引法、内閣府令、規則並びに東京証券取引所上場規則等で要請され、またはこれらに基づく開示書類ではありません。

本資料には財務状況、経営結果、事業に関する一定の将来予測並びに当社の計画及び目的に関する記述が含まれます。このような将来に関する記述には、既知または未知のリスク、不確実性、その他実際の結果または当社の業績が、明示的または黙示的に記述された将来予測と大きく異なるものとなる要因が内在することにご留意ください。これらの将来予測は、当社の現在と将来の経営戦略及び将来において当社の事業を取り巻く政治的、経済的環境に関するさまざまな前提に基づいて行われています。

本資料で提供している情報に関しては、万全を期しておりますが、その情報の正確性、確実性、妥当性及び公正性を保証するものではありません。また予告なしに内容が変更または廃止される場合がありますので、予めご了承ください。

**IRについてのお問い合わせ先**

**ディーエムソリューションズ株式会社  
管理部**

**TEL: 0422-57-3921 Email: ir@dm-s.co.jp**

**<https://www.dm-s.co.jp>**